

訂正表

2020年03月31日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容	掲載日
P. 157	2行目	<p>誤</p> <p>1. explanation-based theory, 2. exemplar theory, 3. prototype theory, 4. ad hoc category, 5. classic view of categorization となる。 「explanation-based theory」は理論ベース概念とも言われ、概念を構成する知識と外界に関する理論に基づき判断される。「exemplar theory」は事例説とも言われ、いくつかの実例との比較によってカテゴリーの成員かを決めていくという理論。「ad hoc category」について、「ad hoc」には即時の、場面のという意味が込められており、「ad hoc category」にはその場限りの概念を形成し解釈することを指す。以上より、正解は肢2となる</p> <p>正</p> <p><u>「classic view of categorization」: アリストテレス以来の哲学と心理学に伝統的に取られてきた、概念やカテゴリーに関する基本的な前提を指す。カテゴリーの事例はカテゴリーに所属するか否かを明確に決定するための必要十分条件となる定義的な属性をもつという考え方のことである。</u></p> <p><u>「prototype theory」: 概念はプロトタイプ（カテゴリーの最も中心的な事例、またはカテゴリー事例の特徴情報を抽象化し、統合した単一表象のこと）との類似度が典型性に反映し、カテゴリー化、命名、記憶、推論に影響すると考える理論。</u></p> <p><u>「exemplar theory」: 事例説とも言われ、いくつかの実例との比較による理事度の算定によってカテゴリーの成員かを決めていくという理論。</u></p> <p><u>「ad hoc category」: 「ad hoc」には即時の、場面のという意味が込められており、「ad hoc category」とはその場限りの抽象的な概念を形成し、解釈していくことである。</u></p> <p><u>「explanation-based theory」とは理論ベース概念とも言われ、自然概念においては一つ一つの属性の関係を説明する視点（理論）が存在し、それが概念の凝集性を生んでいるという説（マーフィ Murphy, G.L とメディン Medin, D.L.）。</u></p> <p><u>したがって 1. classic view of categorization, 2. prototype theory, 3. exemplar theory, 4. ad hoc category, 5. explanation-based theory となり、正答は2となる。</u></p>	2020/03/31